

第8回 どう生(逝)きるかい(会) が開催されました

5月28日(日)に「どう生(逝)きるかい(会)」が、長良医療センター、岩砂病院・岩砂マタニティ、地域包括支援センターの共催で開催されました。



地域の方が、自分らしい生き方、人生の締めくくりを考えるきっかけとなるよう以前より定期的で開催しており、8回目の開催となりました。

3年ぶりの今回は、日常生活が戻りつつあるということもあり、約130名の方に来場いただきました。

岩砂病院・岩砂マタニティ 顧問 岩砂三平先生の演題は「伝えること……」。



この3年間の三平先生ご自身の体験談も交えて、終末期をどう迎えたいか、自分の意志を家族に伝えることの大切さをお話されました。



地域の方からの疑問や質問にお答えする時間もあり、皆さんの関心の高さがうかがえました。